

新入荷商品のご紹介



西陣 金彩刺繍名古屋帯
210000円

金彩のみで立体感ある柄を表現している名古屋帯です。クリーム色の地色が上品で小紋や付下げなどを都会的に着こなすには最適の名古屋帯です。



印伝 小物入れ
2916円 (右)
3132円 (左)

小銭入れとして、また小物入れとして使える印伝の小物入れ。手のひらサイズでバッグに忍ばせておくと、使うたびにウキウキしそうです。



花しおり髪飾り
各6264円

結婚式や入卒など節目の記念日を華やかに飾ってくれる花しおりのかんざしです。パール使いがゴージャスです。



着用用防寒コート

64800円

この季節のお出かけは寒い日が続きます。カシミヤが入った暖かなコートを着ておしゃべりに暖かくお出かけができます。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2019年2月号

ごあいさつ



1年で1番寒いこの季節。風邪をひかれていませんか？私事ですが、今年は12月31日、1月1日、2日と年末年始を風邪をひき布団の中で過ごしました。インフルエンザがとても流行っています。体が弱っているとウイルスが入ってきます。体調を整えて、万全で着物をきましよう

3月の連休

3月5日(火) 6日(水)

特集 横振り刺繍の魅力



皆さん横振り刺繍という技法をご存知ですか。着物で刺繍といえばやはり一番先に来るのが、日本刺繍、そして、相良、汕頭、蘇州といった中国刺繍があげられると思います。どれも手仕事による大変手の込んだ技なので完成までに時間を有する技法です。一方、横振り刺繍とは、横振りミシンによってつくつくられる、ミシン刺繍の一つで、通常のミシンのようにおさえ金と送り金がなく、手で刺繍枠を動かしながら図案を生地に起こしていきます。繊維産業が盛んな群馬県桐生市の伝統産業として発展した日本独特の刺繍技法で、振袖や打掛などの華やかで重厚な加工やスカジャンスーツなどのネームなどによく用いられてきました。

このミシンは、電子制御で誰でも使える最近のミシンとは違い、ひざで針のふり幅をコントロールし、足のペダルで針の速度をコントロールし、手で刺繍枠を動かしながら柄を作っていくので、長年の鍛錬による熟練の技が必要なのですが、写実的な表現ができ、また手刺繍に比べて、速度が速いため、生産効率もよくボリュームのある柄にも向いています。

日本刺繍や中国刺繍とは違った魅力があり、3月のたんばば会では、横振り刺繍の作家、国分佳恵さんをお招きして、作品などをご紹介しますので、ご期待ください。



twitter、facebook、
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539